

■ 目標値未達成の要因について

法人名	大阪府道路公社
-----	---------

{ 1 }

成果測定指標	単位	R5年度目標値	R5年度実績値	目標値との差
鳥飼仁和寺大橋有料道路のネットワーク型ETC利用率	%	25.0	18.4	△ 6.6

未達成の要因				要因分析（要因と考える根拠）					要因分析を踏まえた今後の対応	
①	利用頻度の少ない利用者へのメリットが少ない			・回数券廃止の代替措置として、ETCX利用者に対し、通行回数に応じて割引率が上がる「まいど割」を導入しているが、CS調査の結果から利用頻度の少ない利用者の割合が多く、「まいど割」によるメリットが少ないため、現金のまま利用されている方が多いと推測される。					・利用頻度の少ない利用者向けのETCX登録キャンペーン等を検討し、現金車からETCXへの転換を図る。	
	関連項目名	-	単位	-	R5当初想定値	-	R5実績値	-		
②	ETCXに登録できる法人カードの種類が少ない			鳥飼仁和寺大橋有料道路周辺の利用頻度の多い企業から、ETCXに登録できないとの声も受けており、登録できる法人カードが限られていることも理由として考えられる。					・定期的に会議を開催し、ETCX運営会社に対し、登録できるETCカードの種類を増やすよう求めていく。	
	関連項目名	-	単位	-	R5当初想定値	-	R5実績値	-		